

MISt 106 ビブリオの白糖分解菌はこれら！ ※1

ビブリオ属菌は、ブドウ糖発酵性の通性嫌気性グラム陰性桿菌である。0～数%濃度の NaCl が存在することで発育が良好になる好塩性細菌で、主に海水や汽水に生息している。(海洋性細菌のひとつ)

	NaCl 存在下での発育				白糖分解性	備考
	0%	3%	7%	10%		
<i>Vibrio cholerae</i>	+	+			+	コンマ状(菌体弯曲)
<i>Vibrio mimicus</i>	+	+			-	コレラ菌によく似てる
<i>Vibrio vulnificus</i>		+			d	【創傷感染】 人食いバクテリアのひとつ
<i>Vibrio fluvialis</i>		+	+		+	ブドウ糖発酵してガス産生しない リジン(-)
<i>Vibrio furnissii</i>		+	+		+	ブドウ糖発酵してガス産生する リジン(-)
<i>Vibrio parahaemolyticus</i>		+	+		-	神奈川現象陽性 耐熱性溶血毒(TDH)産生
<i>Vibrio alginolyticus</i>		+	+	+	+	【創傷感染】 VP 試験陽性

＋の数 (好塩性) : ② ⑦ ④ ①

上の表は、NaCl を好む度合いに応じて上から並べたものである。左から順に、「+」の数を数えると、2, 7, 4, 1 となる。Vibrio 属菌は、主に海水中に存在し鞭毛を持って活発に運動している(vibration:vibr(re)ラテン語で「振動する」の意)。風と波で荒れる海の中を活発に激しく泳ぎまくっていたら、きっと酔ってしまわんじやないかな。特に大きい港だと、波が不思議に渦巻いて余計に酔いがひどくなっちゃうかも。 ※2

本題

ビブリオは、白糖の分解性により、大きく2つのグループに分けることができる。つまり、今調べようとしている未知のビブリオが、白糖を分解するのかもしれないかをまず最初に明らかにする必要があることだ。そして、その未知の菌がビブリオ属の中のどんな菌種なのかを知るためには、ビブリオの中の白糖分解菌と非分解菌を、知識としてちゃんと頭の中に入れておかなきゃいけないんだ。

主要なビブリオ属菌は表の通り。このいくつもあるビブリオ属菌種のどれが白糖分解性なのかをちゃんと知りたい。白糖分解菌は、ええと、ビブリオの代表菌種コレラ菌、そして昔は同一菌種だったけどブドウ糖を分解したときにガスを産生するかどうかによって菌種を分けられたフルビアリスとファニシイ。それから、VP 試験陽性で 10%NaCl 存在下でも発育でき、腸管に対する病原性がないアルギノリチカス。この4菌種が白糖を分解する主要なビブリオ属菌である。

白糖分解菌と非分解菌に分けて並べてみよう。

そして、菌種名の頭の1文字だけ抽出してみるよ。

	白糖分解性	ビブリオの何？ (菌種名1文字目)	
フルビアリス <i>Vibrio fluvialis</i>	+	Vibrio f	白糖分解菌は fとaとc (これを覚えたい)
ファニシイ <i>Vibrio furnissii</i>	+	Vibrio f	
アルギノリチカス <i>Vibrio alginolyticus</i>	+	Vibrio a	
コレレ <i>Vibrio cholerae</i>	+	Vibrio c	
ミミカス <i>Vibrio mimicus</i>	-	Vibrio m	白糖非分解菌、 または菌株によって 異なるものは mとpとv (これを覚える気はない)
パラヘモリチカス <i>V. parahaemolyticus</i>	-	Vibrio p	
バルニフィカス <i>Vibrio vulnificus</i>	d	Vibrio v	

結論：白糖分解ビブリオの菌種名頭文字は、f、a、cの3種類（4菌種）である。

この4菌種をまとめて **Vibrio fac** と名付ける（固有の菌種名ではないので斜体にしない）。

ビブリオ ^{小さな}ファクと読む（決して「ッ」を入れて読まないで下さい dangerousfourletterword!）。

つまり、**ビブリオ属菌の、白糖分解菌は、Vibrio fac の4菌種**である。※3

まとめイメージ



イブリオファクわー
ふあくヒーおー
ファクしうーっ!



細く法則の補足

この白糖分解菌群は **Vibrio fact** ビブリオ ファクトという名前でも呼ばれることもある。直球イメージで「**fac糖**」の意味もあるが、『fac』の文字列をド忘れしてしまった場合、「ビブリオの白糖を分解するという**事実**」という外角低めのイメージに身を委ね、『**事実**』から『**fact**』を導き出せるのでは？という効果を期待している。また、特定の菌種の名前ではないことを示すために、**Vibrio fac group** または **Vibrio fact group** という呼び方があってもいいかな。

※1：たとえ「FAC糖」のキーワードを忘れても、コレラ菌が白糖分解菌ということだけは最悪覚えておきたいという気持ちの（駄洒落のように見えるし、中途半端なひねりが極めて不安定な着地を予感させる）怪しいタイトル。

※2：NaCl 0.3・7・10%で+の数が2・7・4・1、つまり、『おおきなみなどでふなよい』って覚える。（でもこれを、いつ、どう使うのかはわかっていない。）

※3：ビブリオの類縁菌エロモナス (*Aeromonas*) は、白糖分解性である。「fac」の「a」にはエロモナスも混ぜて欲しい w

●注意：「Vibrio fac」「Vibrio fact」などの名前は Quny が勝手に作ったものであり、世間で通用する呼称ではありません。